

万一故障すれば、
設備は即時停止！



他のコンベヤトラブルも
実はプーリが原因かも？

当社の担当者が専門メーカーならではの視点で
忙しいお客様に代わってしっかりとチェック！

コンベヤプーリ 点検のご案内



いきなりですが、お客様にご質問です！



ミプーリの故障、とまではいかないものの...
お客様の現場でこのような症状はございませんか？



油漏れ・油不足



発錆(サビ)・腐食



シェルやシャフトの
摩耗



激しい
振動・騒音



搬送物の
付着・噛み込み



ラギングの
はがれ・キズ

など...

?



今のところ特に問題なく回っているし、
点検しなくても別に大丈夫でしょ？

本当にそのままで大丈夫でしょうか？

プーリの異常を放置すると訪れる

危機

事例 1

突発故障で設備が即時&長期停止



長年、シェルの摩耗状態を放置していたことで、プーリが胴割れを起こして破損。交換のため、設備の稼働を長期間停止しなければならない事態に。さらには、ベルトの縦裂きも同時に発生したことで、ベルトの修繕費など本来不要なコストも生むことになりました。

事例 2

設備トラブルの隠れた発生源に



ベルトコンベヤ設備では各種プーリ本体の摩耗や搬送物の付着など小さな事象が複合原因となって「ベルトの蛇行」や「搬送物の落鉱」など他のトラブルを引き起こす場合があります。その清掃・メンテナンスが必要となる頻度も高く、不意の事故に至る危険性も多く含んでいます。

あ



それは困る! …とはいえ、プーリ点検のノウハウもないし、人員もない…。

解決策は次のページへ



》》》》》 突発故障 や トラブル増 を予防するために! <<<<<<

コンベヤプーリの

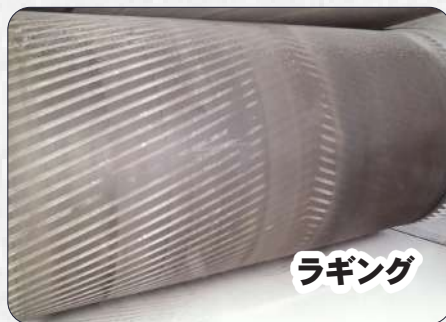
点検

代行いたします!



コンベヤプーリの構成部品にもそれぞれ寿命はあり、長期間使用することで、シェルやシャフトなどの摩耗・発錆のほか、目に見えない劣化が進んでいます。お客様のプーリをJRCが専門メーカーならではの視点で丁寧に点検いたします。

プーリ本体だけでなく軸受や駆動部までくまなく点検!



破損のおそれのあるプーリ の **交換** もサポート

緊急対策を行う必要がある場合は、速やかにご連絡の上、ご要望に応じて、修理や交換の対応までご用命いただくことも可能です。



JRCだからこそ実現できることがあります!

プーリ点検をJRCに任せる **5**つのメリット

メリット

01

突発故障 が起こる前に
交換計画 が立てられます。

メリット

02

点検業務 に必要な **人員** や
時間 の **有効活用** ができます。

メリット

03

点検時 の **不意の事故** を
回避 することができます。

メリット

04

環境・用途・強度 などが適さない
プーリの **改善提案** をさせていただきます。

メリット

05

プーリの不具合に起因する **設備全体** の
不具合の改善 が期待できます。

主な点検項目と点検方法

主な点検項目

シェル (ラギング)

- 摩耗
- 割れ・キズ
- 搬送物の付着
- 腐食・発錆 (シェル) ・はがれ (ラギング)

鏡板

- 割れ・キズ
- 溶接部の割れ・キズ

シャフト

- 摩耗
- 割れ・キズ
- 腐食・発錆



駆動部

スプロケット

- 異音・振動
- 歯先の摩耗
- 割れ・キズ
- 腐食・発錆
- 潤滑油の状況

ローラーチェーン

- 異音・振動
- たるみ
- スプロケットへの乗上げ・巻き込み
- 腐食・発錆
- 潤滑油の状況

バックストップ

- 異音・発熱
- 腐食・発錆

チェーンカップリング

- 異音
- 発熱
- 腐食・発錆
- 潤滑油の状況

ギヤカップリング

- 異音・発熱
- 腐食・発錆

軸受

- 異音
- 発熱
- 軸の摩耗
- ハウジングの割れ
- 潤滑油の状況
- ボルトの緩み

- 停止時
- 運転時
- 停止時及び運転時

※上記は点検項目の一例です。点検項目・点検方法の詳細はお客様とお打ち合わせの上、決定させていただきます。

主な点検方法

目視



直尺・
コンベックス



ノギス・デプス



超音波板厚計



触手



非接触温度計



聴音



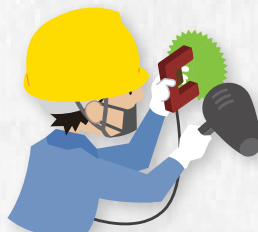
聴診棒



非破壊検査 ※
(極間法磁気探傷検査 : MY)



対象となる試験体について、経年使用による有害な欠陥の存在が予想される箇所を磁石化し、蛍光磁粉（ブラックライトで発光）を散布することで、欠陥の有無を確認する磁粉探傷試験の1つの手法です。



試験面を損傷しない(塗装をはがす必要がない)ので、既設品への試験が可能です!

MYの主な検査対象

- 鏡板溶接部（ボス側及びシェル部）
- シャフト（テーパ部及び段落し部）

よくあるご質問

Q

サービスの内容として、主にどんなことをするのですか？



点検作業の代行

お客様のコンベヤ設備の仕様・設置環境を考慮した適切な点検作業を代行いたします。



修理・交換のご案内

消耗品の交換や、破損の恐れのあるプーリの修理・交換をご案内します。



交換計画・設備改善のご提案

プーリの交換計画やコンベヤ設備全体の運用改善に向けたアドバイスをさせていただきます。

Q

点検の目的は何ですか？
点検でプーリ破損はなくなりますか？

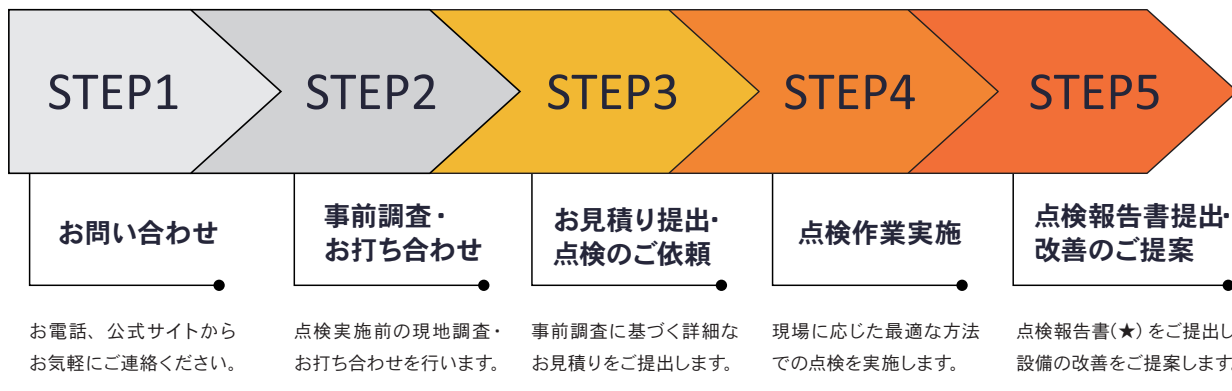
当社の点検は、プーリが不具合に至っていない場合でも消耗が進行している段階で早期に補修・交換の計画を立てることができる「予防保全」が目的です。(※ 製品の寿命を保証するものではありません。)

Q

サービスは有償ですか？
その対象範囲は？

原則「有償」でのサービス提供となります。対象となるプーリの点検項目・点検方法につきましては、お客様と打ち合わせの上、決定いたします。修理代、部品代は本サービスの点検費用とは別途お見積りとなります。

点検の流れ



(★) 点検報告書のサンプルイメージ
ブリーの点検結果について写真付きで分かりやすくご報告いたします。

JRC では、点検作業代行にあたっては、コンベヤブリーに関する十分な知識と点検の実務経験を有する社員が担い、報告書を作成の上、お客様にご提出いたします。専門性の高い社員が対応するとともに、すべての作業を社内一貫で行うことで、適正価格での質の高い点検サービスを実現しました。お客様のご要望があれば、修理・交換の要否についてご相談に応じ、実際に工事にも対応いたします。

株式会社 JRC

本社 〒550-0011
大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング6F

製品やサービスに関する詳しい情報はこちらでご確認いただけます。

● JRC公式 Webサイト

<https://www.jrcnet.co.jp/>

PC・スマートフォンにて



● 電話・FAXからも、お気軽にお問い合わせください。

TEL : 06-6543-8018 FAX : 06-6543-8681

受付時間 (平日) 9:00 ~ 18:00

- この冊子の掲載内容は、2021年8月現在のものです。諸般の事情により、予告なく内容を変更する場合がございます。
- 掲載の写真やイラストはイメージです。実際の製品とは色などが若干異なる場合がございます。予めご了承ください。
- サービスの詳細い内容については、お近くの当社営業所もしくは下記の販売代理店様までお問い合わせください。

[取扱代理店]

